

店舗ごとに発生する売上データ 本社で一元的に把握するためには？



顧客の実態を理解し、商品企画や販売戦略をタイムリーに見直す。販売データなどのリアルタイム把握は、変化の激しいビジネス環境を乗り切るための「必需品」とも言える。

しかし、データが発生する場所と活用する場所とは限りません。店舗や営業所で刻々と発生する売上を本社で把握するには、データの「運搬」作業が必要です。各店舗のPOSデータを本社に集

める場合、従来は1日分を集計して本社にFAXする、夜中に電話回線を通じて本社に送信するなど、人手や通信コストをかけたデータ集計を行う企業が多かった。しかしブロードバンドの進展が状況を変えた。

50店舗のデータを安全に本社へ集めたい

関西を拠点に50店舗を持つある飲食チェーンでは、各店舗の

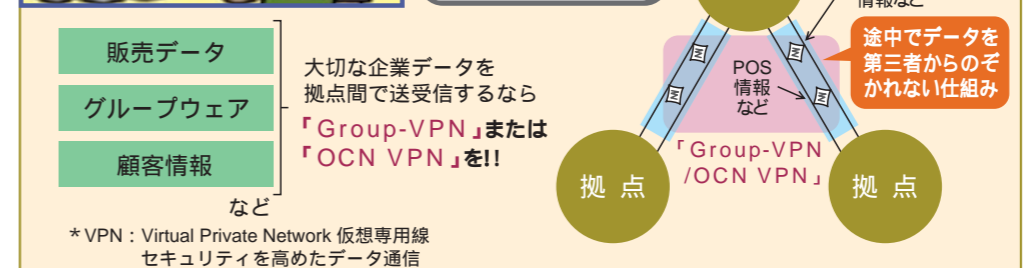
POSデータ把握や店舗間の連絡・報告など、拠点間の情報共有の大切さを認識していた。しかし、電話やFAXを利用していたため効率が上がらず、店舗が増えるにつれ通信費の負担も増してきた。

これを解決したのが定額制・常時接続のブロードバンドである。ただ、オープンなインターネット上で企業の大切なデータをやり取りするには不安もある。そこでこの企業が選んだのは、NTTコミュニケーションズの「Group VPN」だった。

VPNとは、セキュリティを確保してデータを送受信する仕組みのこと。NTTコミュニケーションズは、セキュリティを確保してデータを送受信する仕組みのこと。NTTコミュニケーションズは、セキュリティを確保してデータを送受信する仕組みのこと。



VPNサービスを使ってみよう!



* VPN : Virtual Private Network 仮想専用線 セキュリティを高めたデータ通信

ニケーションズでは、インターネット内でも安全に利用できる「OCN VPN」とインターネットを経由しないため、よりセキュアな「Group VPN」の2種類を提供している。一般にVPNの導入時は機器の購入・設置や各種設定など、細かな作業が発生するが、NTTコミュニケーションズのサービスは機器のレンタルから導入工事、保守・サポートまですべてをセット。手間をかけずに使い始められるのが最大のメリットだ。

さらに、例えばアクセス回線に「Bフレッツ」ハイパーファミリータイプを使った場合、「Group VPN」(レンタルルータはセンドバック保守)とアクセス回線の利用料は合わせて1拠点月額12810円(税込)¹。これに拠点数を掛け算した額が月額費用となる。1拠点、月額1万円程度という料金も魅力だ。

先の飲食店では、セキュリティ上の不安をクリアしたVPNサービスの活用で、各店舗の売上をほぼリアルタイムに把握できるよ

1.Group-VPNフレッツプラン(フレッツ別契約型)ご利用の場合。「Bフレッツ」料金につきましてはNTT東日本/西日本から別途請求されます。

NTTコミュニケーションズのVPNサービスは手間いらず!

<p>インターネットを使いながら安全に通信したいなら</p> <p>OCN VPN</p> <p>インターネットへの接続ができる環境を保ちつつ、安全な通信を。 <モデル料金></p> <p>1拠点あたり月額 22,575円^{*2} (税込)</p> <p><small>*2「Bフレッツ」ハイパーファミリータイプ、OCN光アクセスIP1「Bフレッツ」プラン、OCNビジネスバックVPN IPsecVPNタイプ(ヤマハRTX1000センドバック保守)</small></p>	<p>インターネットは経由したくない場合は</p> <p>Group-VPN</p> <p>インターネットを経由しない、閉じた専用回線を提供。 <モデル料金></p> <p>1拠点あたり月額 12,810円^{*3} (税込)</p> <p><small>*3「Bフレッツ」ハイパーファミリータイプ、Group-VPN(レンタルルータはセンドバック保守)</small></p>	<p>機器の準備(レンタル) 導入工事 保守、サポート</p> <p>→をワンパックで提供。</p> <p>だからラクラク!</p> <p><small>*3 すべて、1拠点あたりのアクセス回線、VPNサービスコミの金額。別途初期費用がかかります。また「Bフレッツ」の料金につきましてはNTT東日本/西日本から別途請求されます。</small></p>
---	---	---



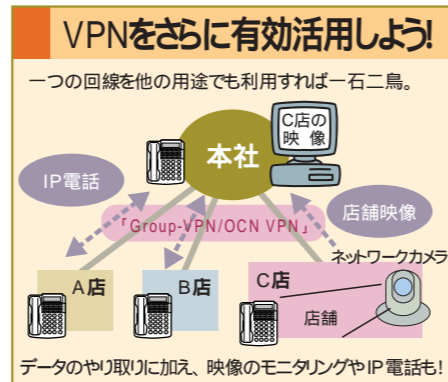
うになった。また、店長間での情報共有も活発になったという。今後は収集したデータを多角的に分析し、店舗ごとの運営力強化や新商品開発に活かしていきたいとのことだ。

導入したVPN回線をさらに使いこなそう

「セキュリティを確保しつつ、店舗や営業所を常時接続するのは、規模の大きな企業だけができること」という印象があったかもしれないが、導入しやすさ、また費用の面で、どの企業にも手軽に使えるツールとして整備された。

そして、「Group VPN/OCN VPN」を導入するならば、回線をさらに活かすことも考えておきたい。NTTコミュニケーションズでは、本サービスに加え、IP電話サービス、「Phone IP Centrex」や、ネットワークカメラまでレンタル提供する「Group VPNモニターリングパック」なども合わせて提供している。

離れた現場での販売状況をリアルタイムに把握、そして導入した回線を別の用途でも有効活用。ブロードバンドは使えば企業に利益をもたらすのである。



お問い合わせ先
NTTコミュニケーションズ
OCNインフォメーションデスク
電話 ☎ 0120-047816
受付時間 平日 午前9時～午後7時
(土・日・祝日を除く)
http://www.ocn.ne.jp/vpn/